



2024鈴鹿クラブマンレース Round 2



Organized by AASC・SMSC

2024年5月11日
競技長

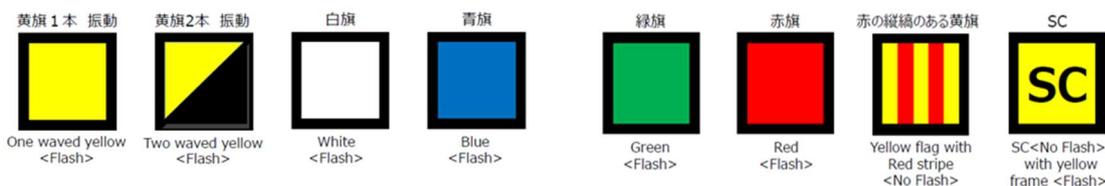
Round 2 BMR クラス ドライバーズブリーフィング資料

全競技

- 1: ピットレーンの通過速度は、60km/h 以下です。
- 2: ピットレーン出口から第1コーナーにかけて白線が引かれています。ピットから離れる車両は、この白線を含んだ右側を走行し、車両のいかなる部分も超えてはなりません。ただし、トラック上を走行している車両を制限するものではありません。



- 3: 黄旗区間は、確実に減速して下さい。また、追い越しは禁止です。黄旗は事故現場直前のポストで提示しますが、状況によっては手前の複数のポストでも提示する事があります。
予選中、黄旗区間を通過した時のタイムは採用いたしません。
黄旗区間は、最初の黄旗が提示されたポストから、緑旗が提示されたポスト迄です。
- 4: キャタピラ等の運営車両が車両の撤去作業を行う場合、黄旗と同時に白旗を提示します。トラックから離れた場所で運営車両による撤去作業を行う場合は、白旗のみ提示する場合もあります。
- 5: 走行に支障をきたした車両は、他車の走行の妨げにならないように、できるだけ安全な場所に移動させて下さい。オフィシャルも援助します。車両を離れる場合は、ステアリングを取り付けた状態にして下さい。また、怪我などがあり、車両から出るのに援助が必要な場合には、動こうとする前に救出チームの到着を待って下さい。
- 6: 走路から離脱した後にコース復帰する時は、周りの状況をよく確認して下さい。
- 7: 走路から車両が離れ、ランオフエリア等規定外の走行は危険状態を避ける場合を除いて行わないで下さい。また白線は走路の一部とみなされますが、縁石は走路外になります。四輪とも白線を越えた場合走路外走行になり、予選中走路外走行した周のベストタイムは採用いたしません。
- 8: シケインをオーバーランした場合は、2輪用のシケイン含むランオフエリアを通過して本コースに復帰してもかまいません。ただし、タイムが速くなったり前走車を追い越すなどの優位性が無いようにして下さい。
- 9: ポスト旗の補助として、ライトパネルを使用することがあります。



※ライトパネルの視認性のため、フォーメーションラップ時にライトパネルを点滅させます。



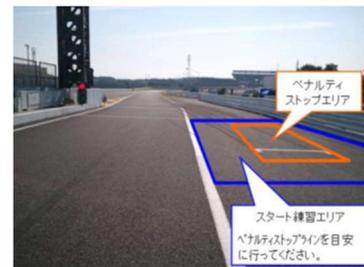
SUZUKA CIRCUIT

予選時

- 10:ファストレーンへの進入は、公式予選開始2分前からです。
- 11:公式予選は、ピットレーン出口信号機のグリーンライトが点灯している場合のみコースインすることができます。
- 12:公式予選中に赤旗が提示された場合はピットに入り、再開に備え、モニター情報、ピット放送に注意して下さい。

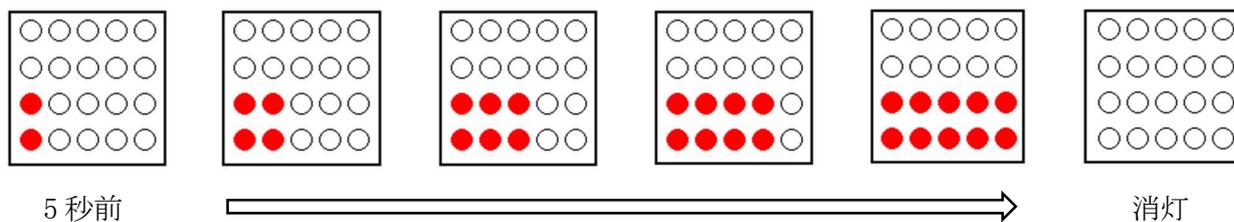
決勝時

- 13:スタート前チェックは、技術委員長からの指示があった場合のみ行います。
- 14:スタート進行は、フォーメーションラップスタート時刻の 20 分前から始まります。
これは、ダミーグリッドへ向けコースインを開始する時刻です。ただし、コースインは3分間で締め切ります。3分以内にピットアウトできなかつた車両は、ピットスタートとなります。
- 15:トラック上のスタート練習は禁止です。スタート練習をするドライバーは、コースインする時にペナルティストップエリア前方を使用して下さい。ただし、ピットレーンの走行車両が優先されます。
- 16:フォーメーションラップスタート1分前ボード表示後エンジンが始動できなかつたり、その他理由でスタートできないドライバーは、直ちに両腕を上げて合図をして下さい。その車両のグリッドマーシャルが黄旗で合図しますので、後続車は十分注意して安全にスタートして下さい。
スタートできなかった車両は、全車がスタート後にオフィシャルが援助します。再スタートできた場合は、途中追いつることなく、全カテゴリーの最後尾からスタートする事ができます。
またフォーメーションラップ中、スタートできなかった車両およびスタート順序位置を保てなかつた車両は、全カテゴリーの最後尾グリッドにつけられます。

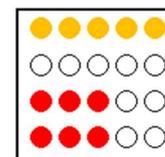


決勝 第1レース

- 17:スタート方法は、スタンディング・スタート方式です。
- 18:フォーメーションラップ時、前走車車両5台分程度の距離で続いて下さい。
フォーメーションラップ時のスタート練習は、禁止です。
- 19:スタート合図は、5ユニットライトを使用します。
全てのレッドライト点灯後、2秒以上3秒以内に消灯します。消灯と同時にスタートとなります。



- 20:フォーメーションラップ終了後、何らかの理由でスタートをやり直す場合は、5つのイエローライトが点滅します。この場合、エンジンを止めて下さい。3分前からスタート手順を再開します。
- 21:スタート出来なくなつた車両のドライバーは、直ちに両腕を上げて合図をして下さい。



レッドライト消灯後にストールした車両があつた場合は、グリッドマーシャルが黄旗で合図します。後方の車両は十分注意して下さい。
スタートできなかった車両は、全車がスタート後にオフィシャルが援助します。再スタートできた場合は、レースに参加する事が出来ます。



SUZUKA CIRCUIT

決勝 第2レース

22:スタート方法は、ローリング・スタート方式です。

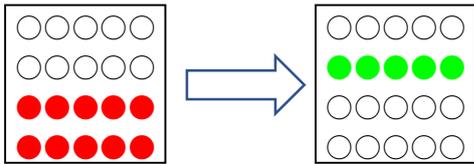
23:フォーメーションラップ時、前走車車両5台分程度の距離で続いて下さい。

シケインを立ち上がった後、2列に並んでください。

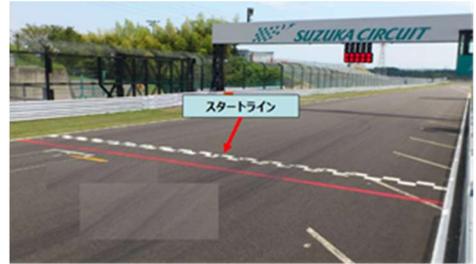
ストレートでは、自身のグリッド列(イン側/アウト側)の枠線上を走行してください。

24:オフィシャルカーがコースから退去して、スタートライン上の信号機のレッドライトがグリーンライトになるとレースがスタートとなります。

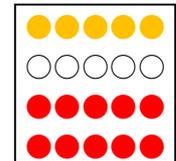
各車両は、スタートラインを通過するまで他車を追い越すことができません。



スタート



25:オフィシャルカーが先導しているフォーメーションラップ中に問題が発生した場合は、オフィシャルカーはピットインすることなくフォーメーションラップを続行します。スタート信号機のレッドライトが継続して点灯され、イエローライトが点滅します。



26:オフィシャルカーがコースから退去した後、フォーメーションラップ中に問題が発生した場合は、スタート信号機のレッドライトが継続して点灯され、イエローライトが点滅します。この場合、ポールポジションの車両が先頭となり、もう1周フォーメーションラップを行います。その後、オフィシャルカーが隊列の先頭に合流し、さらにもう1周フォーメーションラップを行います。

各種信号・フラッグ

27:レース中、ピットレーン出口の信号機はグリーンライトが点灯しています。ドライバー本人の責任においてコースインするものとします。ただし、コースインの際、ストレート部分で他車と合流する可能性がある時にブルーライトの点滅で合図します。

28:ペナルティストップは、Pマーク付のゼッケンボードがコントロールタワー前のメインフラッグ台で提示します。

この場合、ピットレーン出口のペナルティストップエリアでペナルティを受けて下さい。



29:ドライビングスルーペナルティは、Dマーク付のゼッケンボードがコントロールタワー前のメインフラッグ台で提示します。

この場合、ピットに停止することなくピットレーン出口からレースに復帰して下さい。

30:タイム加算ペナルティは、Tマーク付のゼッケンボードがコントロールタワー前のメインフラッグ台で提示します。これはレース中にタイム加算ペナルティの裁定が決定した場合に提示され、競技結果に対してタイム加算が行われます。なおレース後に裁定される場合もあります。

このペナルティは、ピットインする必要はありません。



31:コントロールタワー前のメインフラッグ台で提示するチェッカーフラッグ並びに各種フラッグ・ボードを見逃しの無いようにしっかり確認するようにして下さい。

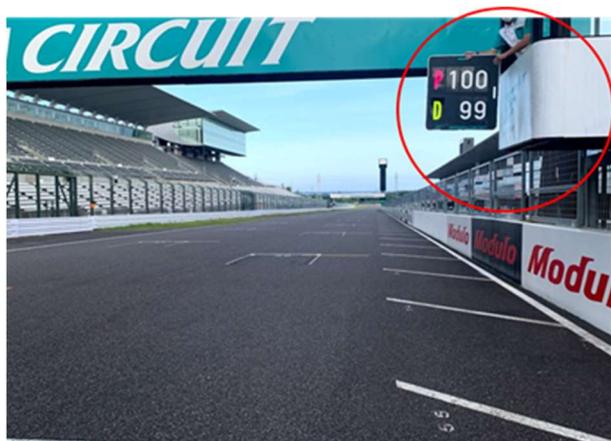


SUZUKA CIRCUIT

もしペナルティのフラッグ及びボードの提示がなされてから3周以内にペナルティを消化しない場合は、黒旗とゼッケン番号のボードを提示しますので確認したら直ぐにピットインして下さい。

32:レースは、先頭車両が20分経過後にコントロール・ライン通過時点でファイナル・ラップとなります。

33:チェッカーフラッグ直後の急減速は、後続車に対して大変危険な場合がありますので、絶対行わないようにして下さい。



参考:メインフラッグ台で提示されるP/Dボード



SUZUKA CIRCUIT